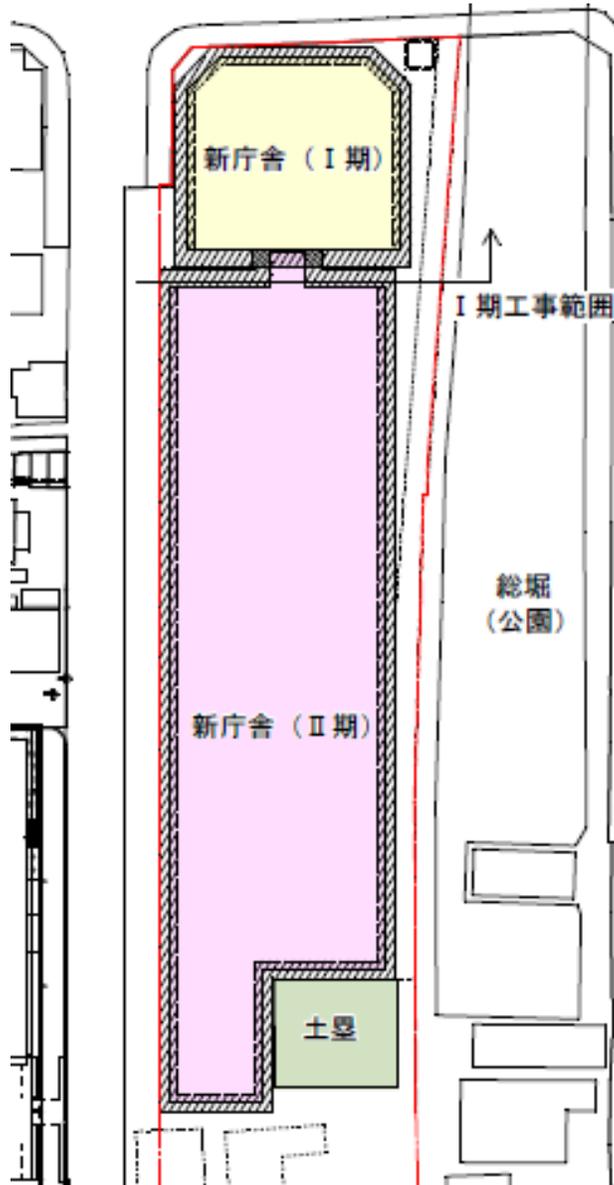


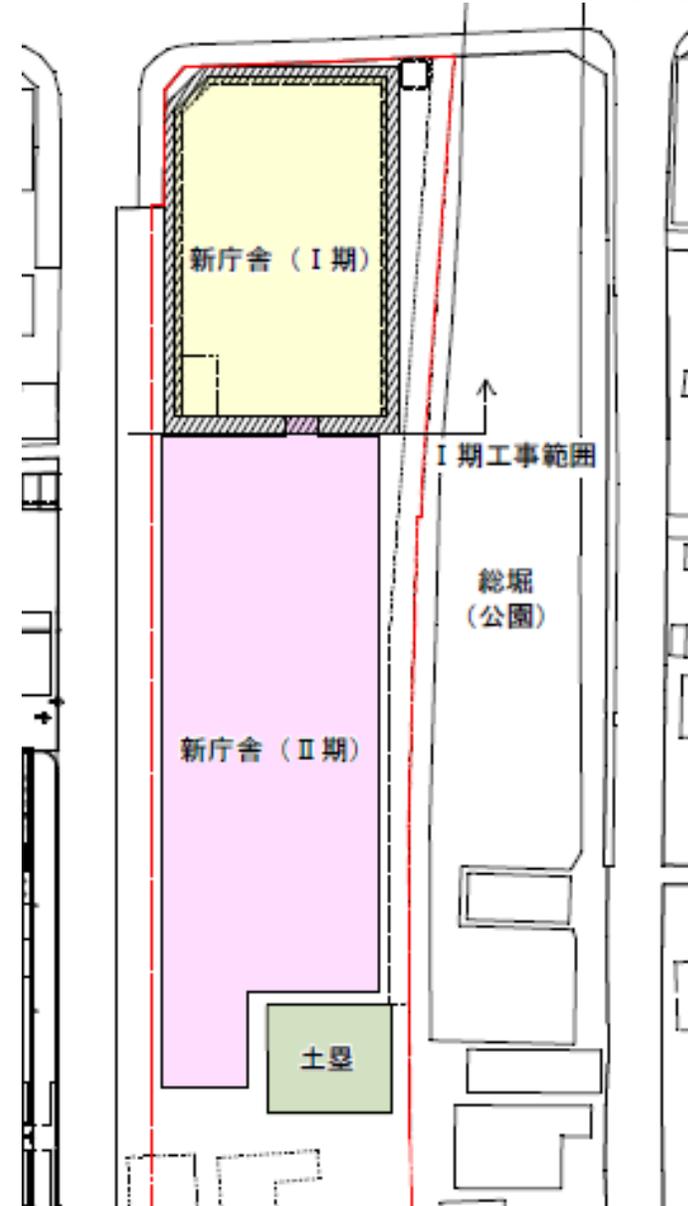
1 現在の東庁舎敷地における新庁舎の最大ボリューム検討

《パターン1》 I期を北側敷地のみで建設する場合



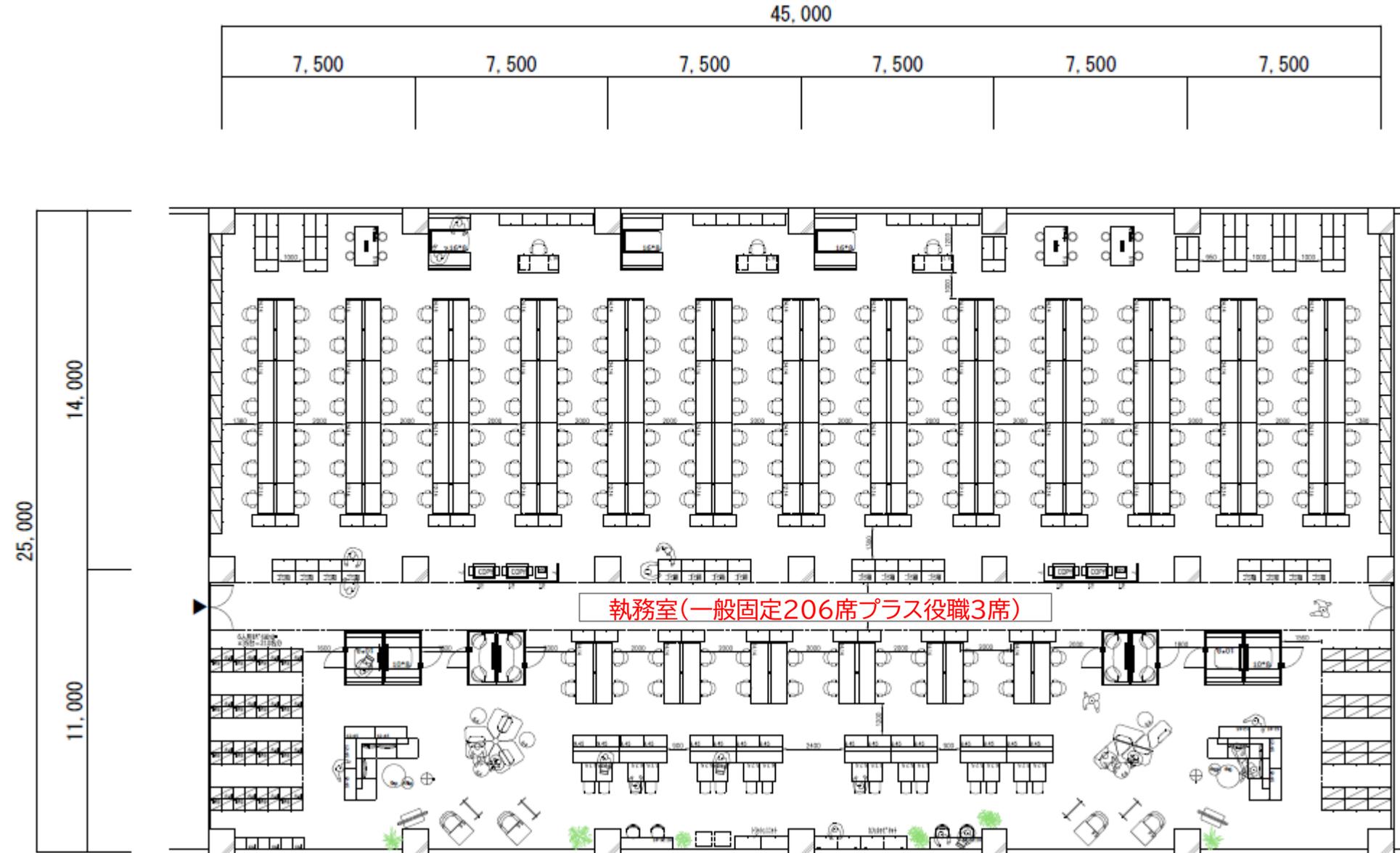
【延床面積】	
I期：1F	約 730㎡
2F	約 810㎡
3F	約 810㎡
4F	約 810㎡
計	約3,160㎡
➡	約3,033㎡(*)
II期：1F	約 2,970㎡
2F	約 3,240㎡
3F	約 3,240㎡
4F	約 3,240㎡
計	約12,690㎡
➡	約12,182㎡(*)
(*) 室外機置場を除いた面積	
合計	約15,215㎡

《パターン2》 I期を現在の北側駐車場を含め建設する場合



【延床面積】	
I期：1F	約1,350㎡
2F	約1,470㎡
3F	約1,470㎡
4F	約1,470㎡
計	約5,760㎡
➡	約5,337㎡(*)
II期：1F	約 2,640㎡
2F	約 2,640㎡
3F	約 2,640㎡
4F	約 2,640㎡
計	約10,560㎡
➡	約10,137㎡(*)
(*) 室外機置場を除いた面積	
合計	約15,474㎡

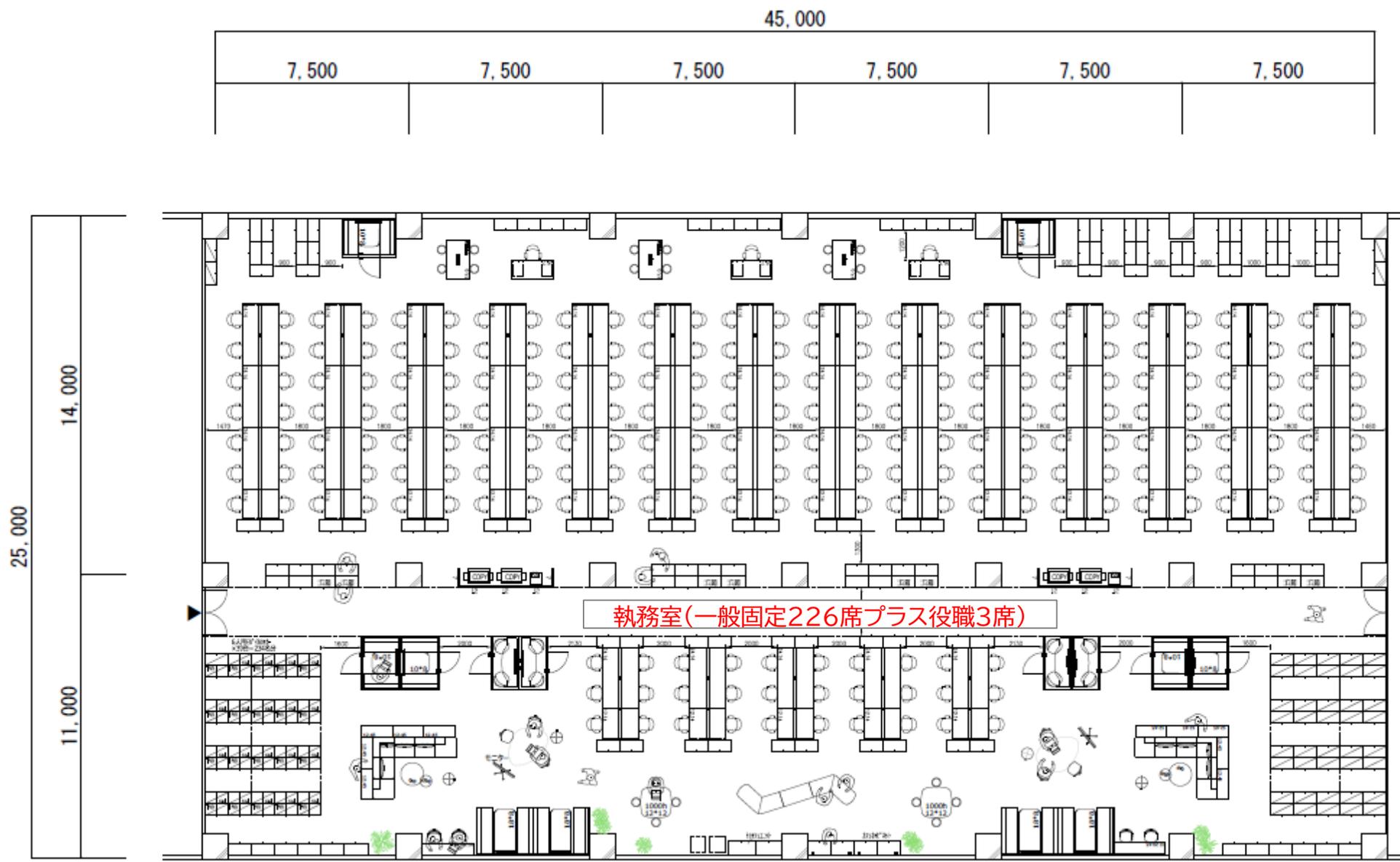
2-1 レイアウト案に基づく執務室の面積算定 (5.5㎡/人)



※ 仮に、45m×25m (1,125㎡) の中に、グループアドレス+ A BW の執務室を配置した場合、何席が配置可能か試算するとともに、具対的なレイアウト案に基づき職員一人当たりの面積を算定

* A BW Activity Based Working
業務内容や都合に合わせて、働く場所や時間を自由に選択する働き方

2-2 レイアウト案に基づく執務室の面積算定 (5.0m²/人)



3 新庁舎の概算面積【パターンごとの比較】

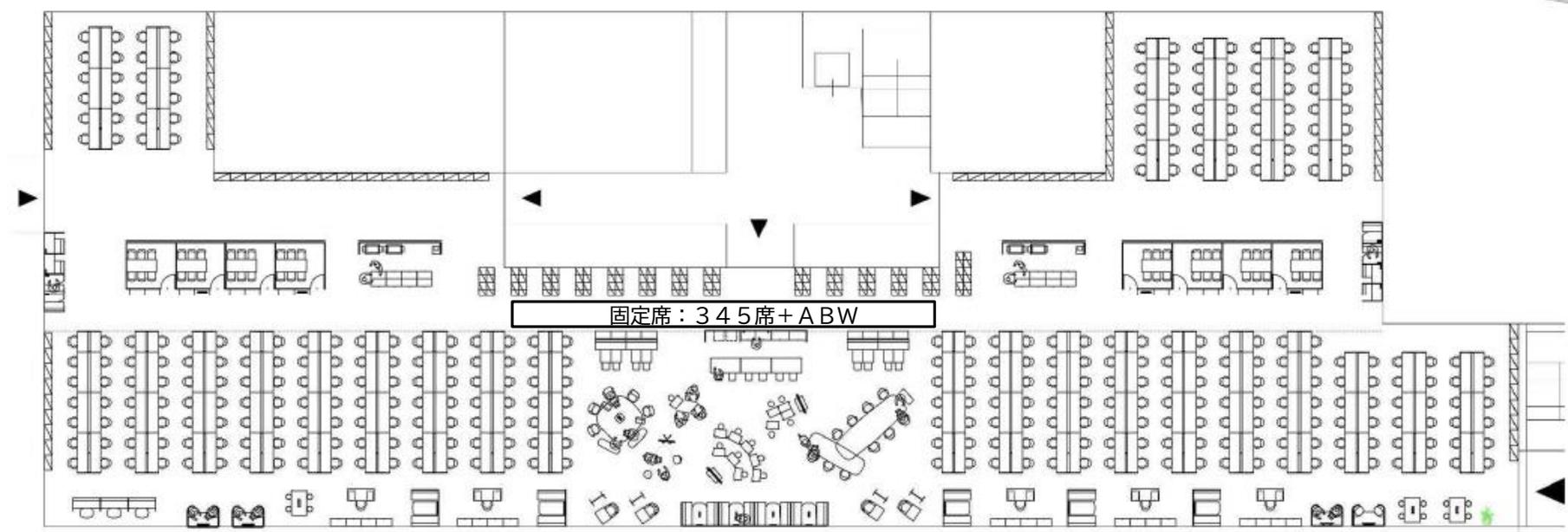
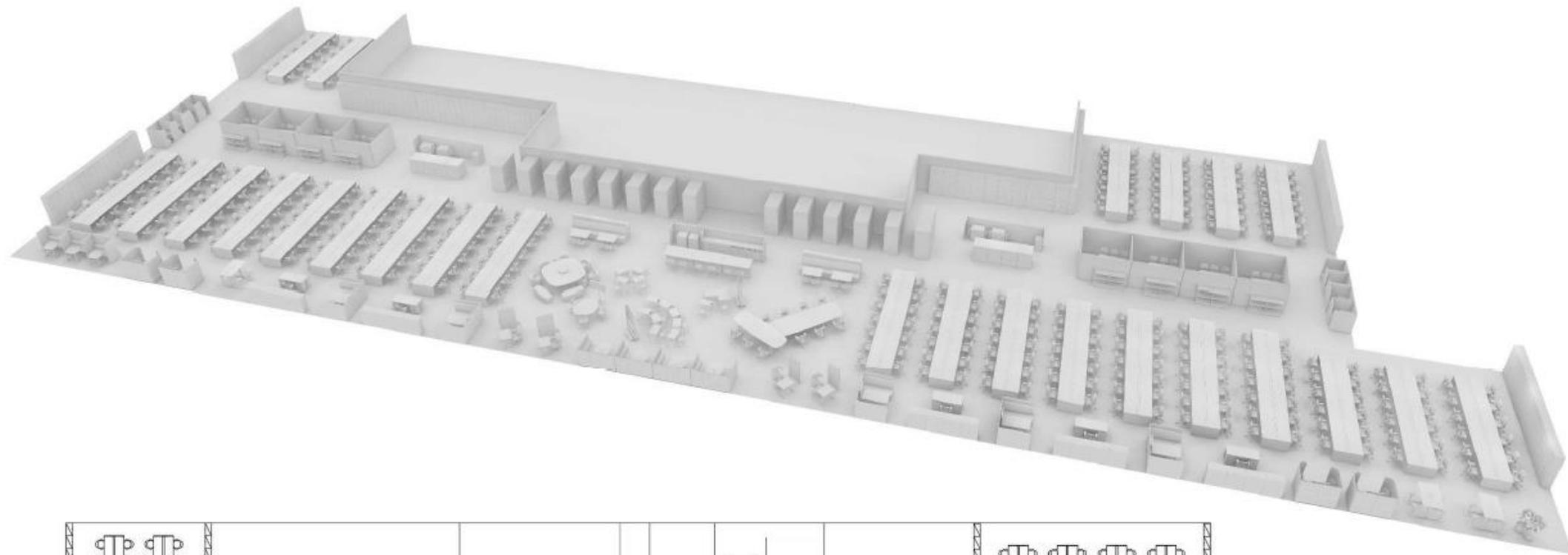
機能	スペース	現庁舎(※) 面積(m ²)	基本計画 面積(m ²)	見直し案 面積(m ²)	規模の考え方	
					基本計画	見直し(案)
基本機能	執務室	6,330 (5,373)	6,500	A 4,400	1,000人× 6.5㎡ / 人 (現庁舎の職員一人当たり面積)	800人× 5.5㎡ / 人 (レイアウト案等に基づき算定)
				B 4,950	〃	900人× 5.5㎡ / 人 (〃)
				C 4,500	〃	900人× 5.0㎡ / 人 (〃)
	議会	1,154 (1,154)	1,400	1,400	・議会活動の充実を図るため拡充	—
施設管理	968 (608)	1,310	1,050	・機械室、サーバー室などを国交省基準や現面積を参考に設定	・基本計画の考え方に準じて再設定	
付帯機能	執務関連	2,495 (2,027)	2,820	1,540	・会議室は、災害対策本部諸室を効率的に配置し狭あい状態を解消 ・書庫、倉庫などを他市事例等を参考に設定	・会議室等は国交省の新営一般庁舎面積算定基準の2倍で設定 ・平時は、災害対策本部諸室を効率的に利用するとともに、執務フロア内に様々なタイプの打合せスペースを配置 ・書庫、倉庫などを他市事例等を参考に再設定
	厚生福利	445 (431)	790	450	・保健室、更衣室、休憩室、食堂及び売店などを国交省基準や他市事例を参考に設定	・基本計画から食堂分を除き再設定
	市民スペース	633 (416)	1,070	450	・待合スペースは、UDに対応(現面積の約1.5倍に相当) ・展望スペースを含めた市民交流スペースを他市事例を参考に設定 ・各フロアに相談室を設置 ・子育て世代に配慮し、キッズスペースの規模を拡大	・待合スペースはUDに対応、窓口の複数拠点化から現面積で設定 ・窓口、待合スペース、相談室、キッズスペースをはじめ、市民が利用する機能は1階に集約
	記者室	55 (55)	60	60	・現面積と同等	—
新設機能	災害対策本部	0	1,100	1,100	・災害対策本部員室、オペレーションルームなど必要な諸室を配置	—
	保健所	0	350	0	・診察室、簡易検査室、待合室など必要諸室を積算	・新庁舎には設置しない((仮称)南松本庁舎に設置)
	共創スペース	0	150	100	・6人掛け打合せテーブル8台分程度に設定	・打合せテーブル6台程度を想定
共用部	全体	5,191 (4,364)	7,450	4,230	・UD対応 ・廊下の一部をミーティングスペースとして活用	・UD対応 ・平面ゾーニング(例)をもとに算出
	階段・エレベーター 廊下・エレベーターホール					
合計		17,271 (14,428)	23,000	A 14,780		
				B 15,330		
				C 14,880		

※ 現庁舎面積17,271㎡は、大手事務所2,843㎡を含む面積であり、これを除いた現庁舎面積は14,428㎡(下段()内の面積)

4 新庁舎の平面ゾーニング（例）【想定配置職員数：800人、執務室：5.5㎡／人】



5 ゾーニングに基づく執務フロアのレイアウトイメージ (5.5m²/人)



6 新庁舎の断面ゾーニング (例)

